八戸市立市民病院医誌 投稿規定

投 稿

- 1. 本誌に掲載する論文は、他誌に未発表のものとする。
- 2. 論文の採否は編集委員会が決定する。また、査読委員(編集委員1名及び編集委員長が任命した院内の専門医師1名)の意見に基づいて、原稿の体裁、内容などについて著者に訂正を求めることがある。
- 3. 本誌に総説、原著(原則として本文8000 字以内、図表15枚以内、引用文献20以内)、 症例(400字以内、図表10枚以内、引 用文献10以内)、などの欄を設ける。
- 4. 他の文献から文章、図、表などを転載する場合は、あらかじめ著作権者の了解を得ること。
- 5. 投稿の際は論文及び図表データを記憶メディア(USB,CD)に保存して、編集委員会事務局に提出する。

執筆

[表紙]

表題

所 属 八戸市立市民病院 ○科 執筆者名

Key words:日本語(英語)で3つまで、例: 頚椎 (cervical spine),

脚注:英文のタイトルと所属及びローマ字綴 りの筆者名を付記すること。

例: Regression of the pseudotumor following C1 laminoplasty. Dept. of Orhtopaedic Surgery, Hachinohe City Hospital Futoshi Suetsuna, Mitsukuni Mochizuki.

要 旨:和文400字以内且つ英文250語以内

[本文]

- 1. 口語体、新かなづかい、常用漢字を基準とする。
- 2. 数字は算用数字を使い、度量衡などの単位はm,cm, mm, ml, g, mg, mmHg, kcal, 36℃,等として国際的符号を用いること。
- 3. 論文の最後に、その概要がわかる「まとめ」をつけること。

「図・表]

- 1. 図・表には必ず図1、表1のように一連 の番号をつけること。
- 2. 図・表には説明を入れること。
- 3. 写真は出来るだけ、JPG等で記憶メディア(USB,CD)に保存して提出すること。
- 4. 写真は一般に白黒とする。ただし病理標本やカラードップラーなどはカラー写真として受け付ける。

[文献]

- 1. 引用文献は本文の当該事項の右肩に^{1),2)} 7~⁹⁾のごとく出現順に通し番号を附すこと。
- 2. 著者名は3名まで記し、4名以上の場合 は3名のあとに、他(日本 語文献),et al(外 国文献)とする。
- 3. 頁ははじめの頁-終わりの頁, 発行年数は 西暦とする。
- •和文雜誌-著者名:論文名.雜誌名,巻:頁,発行年数.
 - 例:1)八戸一郎,八戸二郎,八戸三郎,他: 八戸市における人口動態の推移. 整形外科,52:123-126,2009.
- *欧文雑誌- 雑誌名はIndex Mediusの省略 法に準拠し、論文名の文頭のみ大文字、 その他は和文雑誌と同じ。
 - 例: 1) Hachinohe I, Hachinohe J, Hachinohe S, et al: A change of the movement of population in Hachinohe city. Spine, 52: 123-126, 2009.
- •*単行本-単行本では著者名:書名,版数, 頁,発行者名,発行地名,発行年.の順に 書くこと。特に参考にした頁があるなら p.12-15のように書く。

例:1)八戸一郎:外傷の診断と治療,28版, p12-15,南江堂,東京,2009.

編集

- 1. 別刷りは20部まで無料、それ以上は実費を請求する。所要部数を最終原稿提出時に朱記しておくこと。
- 2. 論文の校正は編集委員会で行い、校正後 著者に一度返却し、訂正後再提出して、 最終原稿とする。
- 3. 掲載料は無料とする。

- 4. 本誌に掲載された論文等の著作権は八戸 市立市民病院(編集委員会)に帰属する。
- 5. 掲載は総説、原著、症例報告、その他の 順とし、編集委員長が最終決定を行う。

利益相反(conflict of interest)の開示

論文の内容について利益相反の有無を明示する。論文の内容に影響を及ぼしうる資金提供、雇用関係などがある場合、特に研究に際して受けた営利企業、各種団体からの支援がある場合は、関係した企業・団体名を明記する。

例:利益相反:なし

利益相反:あり。本研究に関する費 用は○○○○(企業名・団体名)が

(一部) 負担した。